

<b>本宿駅周辺地域拠点関連道路整備業務</b> 〔予算額 481,854千円〕		総合政策部地域創生課 政策推進係(23-7214)
財源内訳	市債 290,000千円、一般財源 191,854千円	
支出内訳	8款3項3目 道路新設改良費／測量設計委託料 10,054千円、防火水槽設計委託料 1,800千円、用地補償負担金 380,000千円、 道路整備工事負担金 90,000千円	

地域拠点として整備する本宿駅周辺の定住人口の増加及びアウトレットモールを核とした観光施策実施による交流人口の増加に対応するため、骨格となる道路整備をアウトレットモール事業者と一体となって実施し、安全で円滑な交通を確保します。

■整備の概要

骨格道路（市道池金本宿線）の標準幅員を20mとし、3つの渋滞対策を含めた整備を実施していきます。

<渋滞対策①>

- ・国道1号城屋敷交差点の豊橋方面からの右折帯の滞留長の延長
- ・骨格道路から国道1号豊橋方面へ向かう左折専用車線の設置

<渋滞対策②>

- ・新東名高速道路岡崎東インターチェンジから国道473号を経由した流入に対する左折専用車線の増設

<渋滞対策③>

- ・県道生平幸田線と市道池金本宿線の交差点部（池金橋北交差点）を主従変更（市道を主にする）

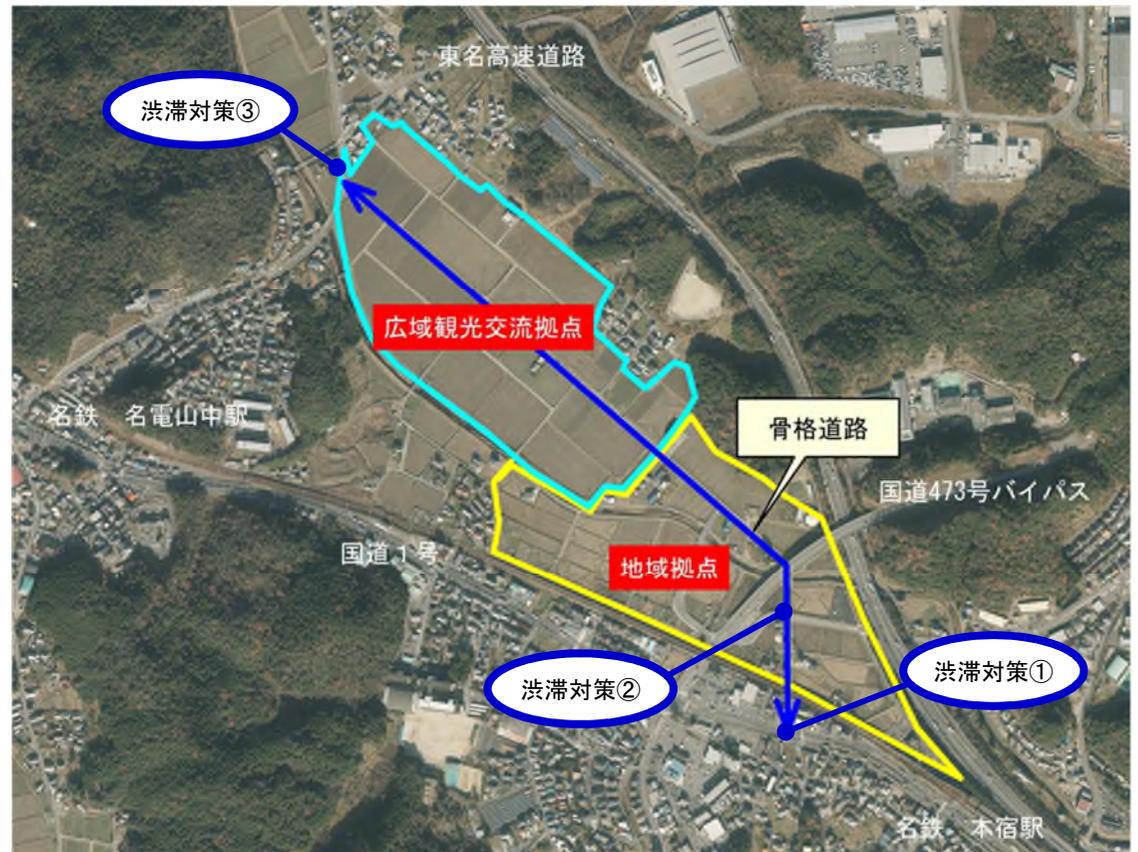
■令和5年度予算内容

市道池金本宿線の拡幅により支障となる道路及び防火水槽の設計をします。

- 測量設計委託料
- 防火水槽設計委託料

アウトレットモール事業者が行う道路整備に対し、その費用の一部を負担します。

- 用地補償負担金
- 道路整備工事負担金



<b>阿知和地区工業団地造成事業特別会計〔予算額 2,400,235千円〕</b> <b>阿知和地区工業団地関連道路整備業務〔予算額 313,874千円〕</b>		総合政策部地域創生課 政策推進係(23-7214)
財源内訳	阿知和地区工業団地造成事業特別会計 財産収入 39,200千円、繰入金 450,034千円、繰越金 1千円、市債 1,911,000千円 ◇阿知和地区工業団地関連道路整備業務:国庫支出金 61,900千円、市債 162,000千円、一般財源 89,974千円	
支出内訳	阿知和地区工業団地造成事業特別会計 1款1項1目 一般管理費／食糧費 36千円、2款1項1目 工業団地造成費／埋蔵文化財調査委託料 19,250千円、環境対策委託料 20,900千円、契約等支援委託料 16,555千円、造成事業委託料 152,418千円、造成事業工事請負費 1,842,400千円、水道工事負担金 26,400千円、3款1項1目 元金／市債償還金元金 319,250千円、3款1項2目 利子／市債償還金利子 2,526千円、4款1項1目 予備費／予備費 500千円 ◇阿知和地区工業団地関連道路整備業務:8款3項3目 道路新設改良費／測量設計委託料 8,800千円、土地賃借料 446千円、道路新設改良工事請負費 232,100千円、土地購入費 60,128千円、電柱移設補償金 12,400千円	

### ■阿知和地区工業団地造成事業特別会計

#### ◇概要

- ・位置：東阿知和町、西阿知和町及び真福寺町地内
- ・面積：約 66ha
- ・分譲面積：約 32ha

企業の工業団地需要に応えるため、スマートインターチェンジ事業と一体となって工業団地を整備します。

令和5年度は、PFI 事業による工業団地の造成工事を進めます。

### ■阿知和地区工業団地関連道路整備業務

#### ◇概要

- ・北アクセス：工業団地から真福寺町牛落交差点まで
- ・南アクセス：工業団地から都市計画道路岡崎環状線を経て真伝町総合グランド西交差点まで

阿知和地区工業団地へのアクセス道路を整備することで、地域で課題となっている通勤時間帯の渋滞緩和を図ります。

令和5年度は、道路の用地取得と整備を進めます。

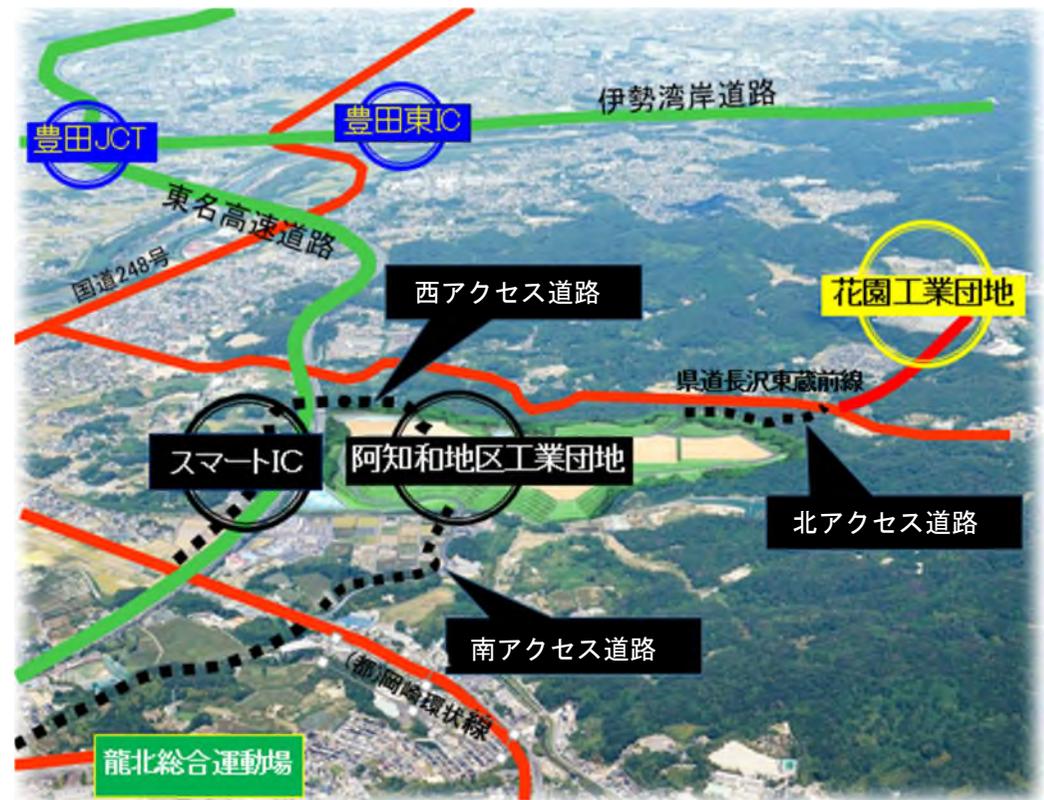
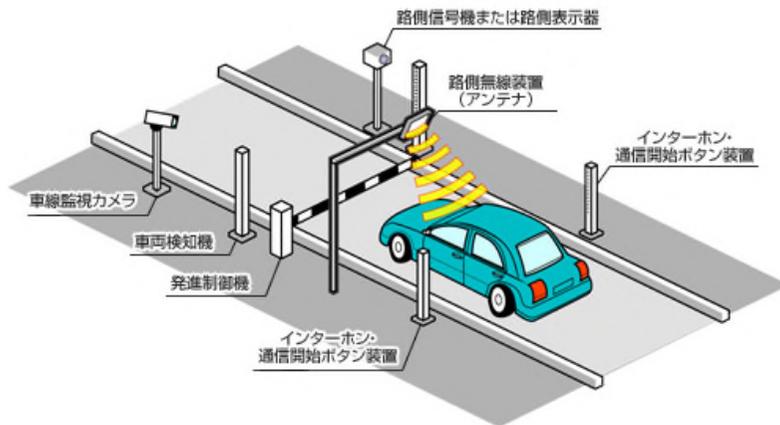


<b>スマートインターチェンジ整備業務</b> 〔予算額 746,838千円〕		総合政策部地域創生課 技術係(23-6565)
財源内訳	国庫支出金 28,000千円、市債 53,000千円、一般財源 665,838千円	
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／消耗品費 20千円、食糧費 52千円、登記用図面作成委託料 726千円、測量設計委託料 11,220千円、調査検討委託料 16,720千円、道路整備工事委託料 111,150千円、土地賃借料 13,000千円、道路整備工事請負費 518,650千円、土地購入費 38,500千円、周辺スマートインターチェンジ協議会負担金 300千円、電柱移設補償金 12,000千円、水道管移設補償金 8,000千円、立木等補償金 16,500千円、	

高速道路へのアクセス及び物流の効率化による生産性向上のため、（仮称）岡崎阿知和スマートインターチェンジを、阿知和地区工業団地の計画と合わせ整備します。また、岡崎サービスエリアへのスマートインターチェンジ整備効果について調査を進めます。

◆令和5年度予算内容

- ・ 道路築造工事
- ・ 費用便益算定
- ・ 用地取得
- ・ 支障移転工事等委託（高速道路）
- ・ 岡崎サービスエリアスマートインターチェンジ 交通量推計 等



<b>街路・道路新設改良事業〔予算額 1,030,007千円〕</b> ※矢作川右岸南北道路整備業務始め7業務合算		土木建設部道路建設課 工事1係(23-6231) 工事2係(23-6251)
財源内訳	国庫支出金 183,010千円、県支出金 5,000千円、市債 314,000千円、一般財源 527,997千円	
支出内訳	8款3項3目 道路新設改良費／特別旅費 42千円、土地鑑定手数料 544千円、架線保全手数料 525千円、測量設計委託料 44,050千円、 登記事務委託料 1,500千円、道路用地管理委託料 3,476千円、設計単価調査委託料 1,100千円、道路新設改良工事請負費 89,100千円、 道路新設関連工事請負費 46,500千円、土地購入費 90,847千円、電柱等移転補償金 5,100千円、事業損失補償金 400千円 8款5項3目 街路事業費／特別旅費 67千円、土地鑑定手数料 1,247千円、測量設計委託料 42,790千円、街路改良工事委託料 423,943千円、 施工監理委託料 2,970千円、登記事務委託料 500千円、道路用地等管理委託料 7,956千円、土地賃借料 130千円、 道路用地等維持修繕工事請負費 19,765千円、土地購入費 247,455千円	

都市計画道路、主要市道等の新設及び改良工事を行います。

■事業予定箇所

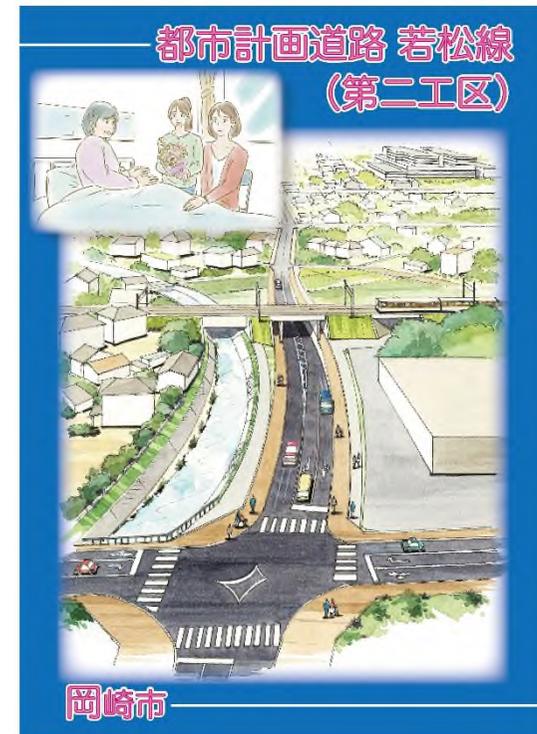
街路新設改良事業

- ・ 岡崎環状線
- ・ 若松線

道路新設改良事業

- ・ 矢作川右岸南北道路
- ・ 東奥洞七ツ池線
- ・ 中村福岡線（完成予定）

若松線の JR 横断部



<b>防災都市づくり計画策定業務〔予算額 2,695千円〕</b>		都市政策部都市計画課 企画調査2係(23-6258)
財源内訳	一般財源 2,695千円	
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／防災都市づくり計画策定支援委託料 2,695千円	

大規模地震の発生により市街地が被災した場合、早急に復興を進めるためには被害状況を想定した震災復興に関するまちづくり計画を事前に作成する必要があります。

過年度に実施した調査で地震における災害リスクが高い地区に対して、震災復興に関するまちづくり計画を作成します。

【凡例】

- 都市計画道路 (整備済)
- - - 都市計画道路 (未整備)
- △△地区 重点復興地区
- ◎◎地区 復興促進地区

地区		市街地復興の基本的な考え方
○○地区	重点復興地区	土地区画整理事業により都市計画道路や公園等を整備し、潤いのある良好な住宅地を整備する。
△△地区		駅前で市街地再開発事業を実施し、駅前広場等の公共施設を整備する。
◎◎地区	復興促進地区	民間の積極的な復興を支援し、新たな住環境の整備を行うとともに、地区計画等を活用した、まちづくりルールを導入する。

出典：愛知県震災復興都市計画の手引き（手続き編）

# QRUWA戦略推進業務〔予算額 55,105千円〕

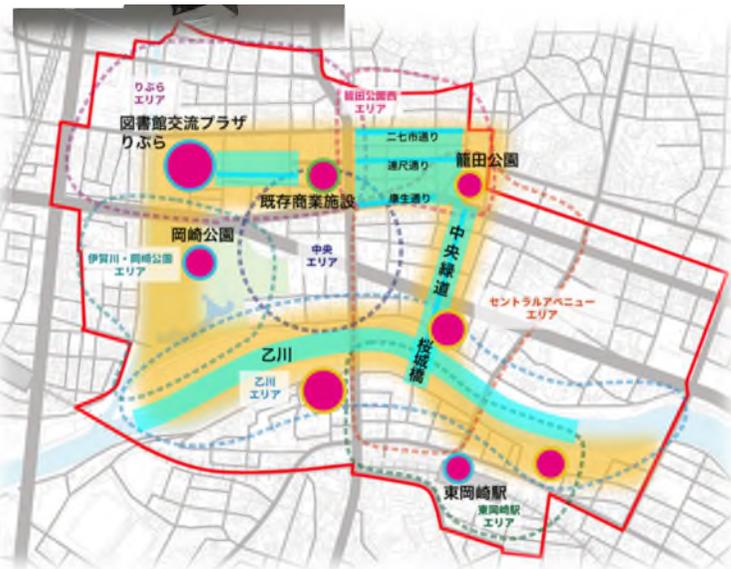
都市政策部都市施設課  
QRUWA戦略係(23-7421)

財源内訳	国庫支出金 13,571千円、繰入金 200千円、一般財源 41,334千円
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／委員報酬 936千円、費用弁償 654千円、特別旅費 803千円、消耗品費 187千円、食糧費 14千円、印刷製本費 622千円、まちづくりデザイン策定委託料 44,355千円、情報化基盤施設解析委託料 4,070千円、会場使用料 264千円、木船借上料 200千円、かわまちづくり活用実行委員会負担金 3,000千円

QRUWAエリア内にある豊富な公共空間を活用した公民連携プロジェクトを推進することにより、まちの回遊を実現させ、その波及効果として市民の暮らしの質の向上とエリアの価値向上に取り組めます。整備が完了した籠田公園、中央緑道等の公共空間がさらに生かされるよう、主に企業をターゲットとした民間投資誘導、乙川かわまちづくり事業の推進支援、公民連携まちづくりの情報発信、シンポジウム等による啓発を実施します。



## QRUWA 戦略 (拠点・拠点間動線)



### 民間投資誘導

#### 企業版リノベーションスクール開催支援



### かわまちづくり

#### 乙川かわまちづくり事業推進支援



### まちづくりデザイン

#### QRUWA シンポジウム(東岡崎駅エリアビジョン)



### QRUWA 情報発信

### QRUWA ウェブ



<b>東岡崎駅周辺地区整備推進業務</b> 〔予算額 141,467千円〕		都市基盤部拠点整備課 総務企画係(23-6452)
財源内訳	国庫支出金 6,120千円、県支出金 3,060千円、繰入金 70,000千円、市債 8,000千円、一般財源 54,287千円	
支出内訳	8款5項5目 拠点整備費／委員報酬 38千円、費用弁償 42千円、特別旅費 240千円、消耗品費 24千円、食糧費 26千円、 周辺整備調査設計委託料 9,372千円、東岡崎駅立体横断施設検討委託料 6,391千円、東岡崎駅周辺街区道路空間検討委託料 7,733千円、 会場使用料 37千円、周辺整備工事請負費 46,200千円、土地購入費 2,621千円、市街地再開発事業費補助金 13,600千円、 防火水槽撤去工事費負担金 55,000千円、にぎわいらボ負担金 143千円	

■本市の玄関口である東岡崎駅周辺地区を「誰もが使いやすい にぎわいの交流拠点」となるよう整備します。

名鉄との基本協定に基づき、自由通路、橋上駅舎、駅ビル、バスターミナル等の一体整備（第2期整備）を進めます。

### ■令和5年度の主な内容

#### ＜交通施設整備事業＞

・自由通路及び橋上駅舎については、名鉄と工事実施協定を締結し、整備に着手する予定です。

・令和5年12月より工事施工ヤードとして使用するため、北口タクシー乗降場及び北口一般車乗降場を閉鎖する予定です。これに合わせてタクシー乗降場を東岡崎駅前広場に移設します。

#### ＜市街地再開発事業＞

・駅ビル、バスターミナルについては、令和6年度の解体着工に向け、市街地再開発事業における権利変換計画の作成を行います。



※駅ビル整備イメージ（名古屋鉄道株式会社提供）

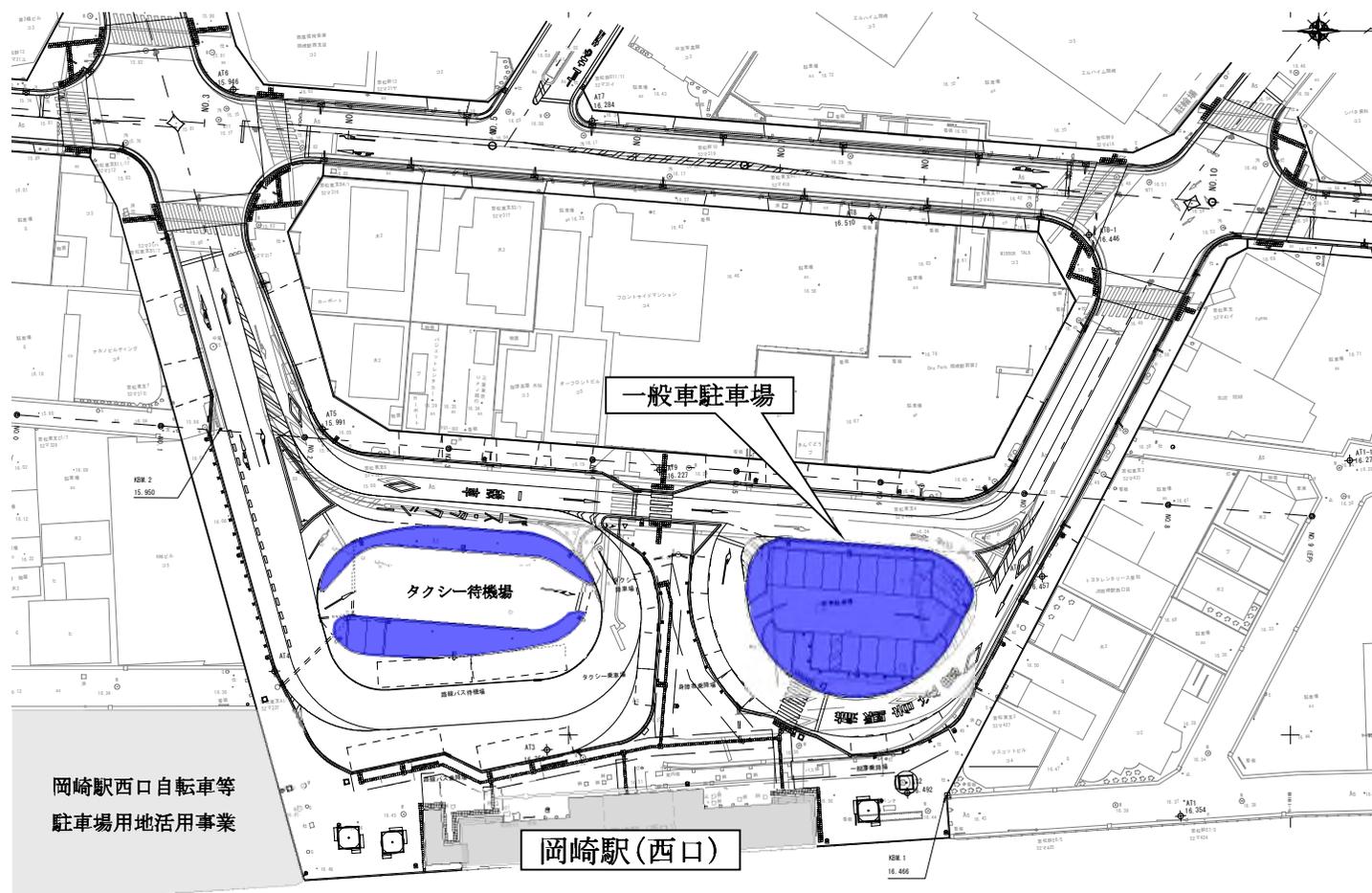
岡崎駅周辺整備業務〔予算額 11,332千円〕

都市基盤部市街地整備課  
技術係(23-6286)

財源内訳 一般財源 11,332千円

支出内訳 8款5項1目 都市計画総務費／周辺整備工事請負費 11,332千円

岡崎駅周辺地区の道路、広場等整備や規制誘導等の整備改善を図り、市民が安全・安心・快適に生活できる魅力と活力あるまちづくりを進めています。令和5年度は、岡崎駅西口駅前広場において一般車駐車場等の整備を行います。



**(仮)本宿駅西土地区画整理組合設立準備業務**〔予算額 37,785千円〕

都市基盤部市街地整備課  
組合支援係(23-6166)

財源内訳 一般財源 37,785千円

支出内訳 8款7項2目 土地区画整理組合指導費／区画整理事業設計委託料 37,785千円

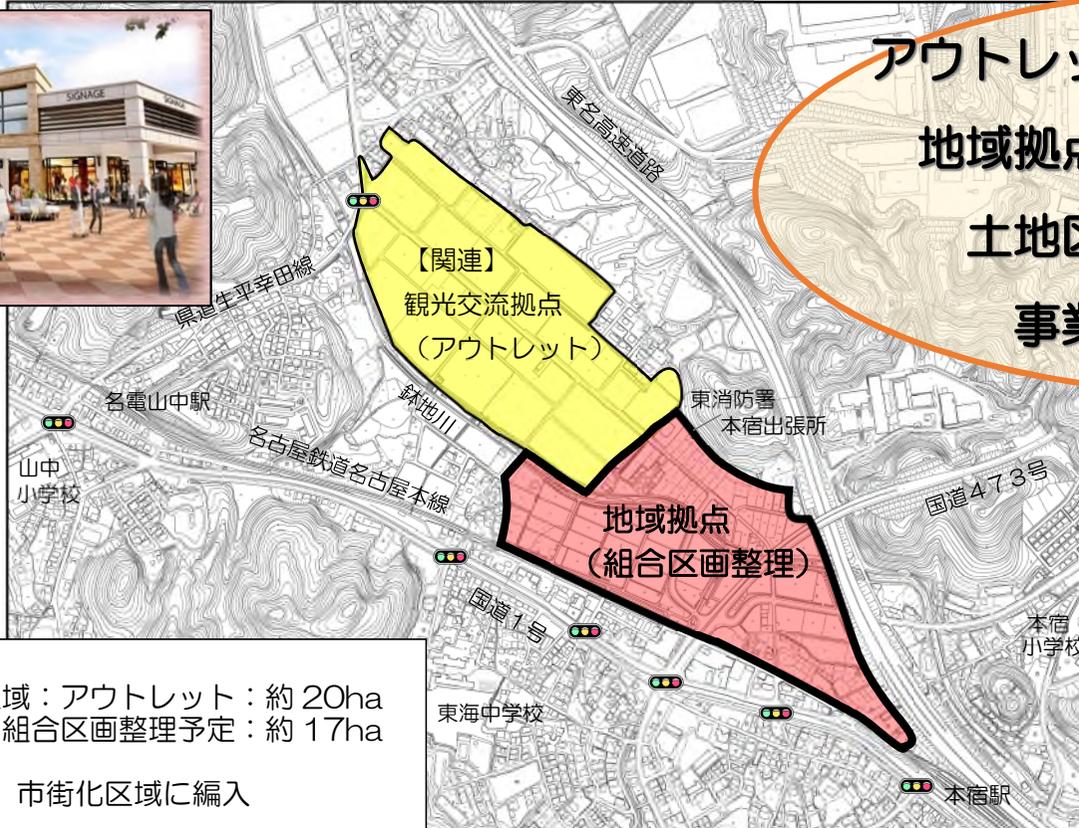
東部地域の地域拠点として位置付けた本宿地区において、優れた交通結節機能と、隣接する広域観光交流拠点におけるアウトレット事業の整備効果を十分に活かし、民間活力を活用した組合施行土地区画整理事業による新たな市街地の整備を行い、地域拠点としての機能を誘導します。

地権者を中心とした組合発起人会を支援し、業務代行方式を見据えた事業化検討パートナー（民間事業者）とも連携し、土地区画整理事業の事業化に向けて計画策定を行い、事業化に向けて関係機関との事前協議を進めます。

参考 観光交流拠点イメージ



アウトレットの波及効果を活かし  
地域拠点のまちづくりのため  
土地区画整理事業の  
事業化を推進します



地域拠点イメージ



**【事業面積】**

- ・広域交流拠点区域：アウトレット：約 20ha
- ・地域拠点区域：組合区画整理予定：約 17ha

※令和5年3月 市街化区域に編入

## 岡崎駅東地区整備業務〔予算額 1,607,876千円〕

都市基盤部市街地整備課  
技術係(23-6286)

財源内訳	国庫支出金 190,960千円、県支出金 10,000千円、市債 827,000千円、一般財源 579,916千円
支出内訳	8款7項3目 岡崎駅東地区都市改造事業費／架線保全手数料 2,200千円、換地委託料 48,482千円、区画整理測量委託料 2,200千円、土地評価委託料 3,674千円、施工監理委託料 2,420千円、設計単価調査委託料 1,100千円、防災情報システム改修委託料 8,325千円、土地賃借料 2,990千円、道路整備工事請負費 68,530千円、道路等維持工事請負費 11,000千円、信号機移設工事請負費 13,200千円、道路築造工事請負費 1,055,954千円、土地購入費 259,101千円、電柱移設補償金 39,600千円、水道管移設補償金 47,300千円、ガス管移設補償金 41,800千円

岡崎駅東地区を岡崎市南部の拠点として、都市基盤・商業環境の整備、交通体系の確立、居住環境の改善を図り、個性的で魅力あふれる街づくりを進めています。令和5年度は、(都)柱町線及びその周辺道路等の整備等を行います。



<b>景観環境まちづくり推進業務</b> 〔予算額 50,259千円〕 〔令和4年度3月補正に前倒した予算額 5,500千円〕(合計予算額 55,759千円)		都市政策部まちづくりデザイン課 景観まちづくり係(23-6263)
<b>認定歴史的風致維持向上計画推進業務</b> 〔予算額 9,851千円〕		
財源内訳	国庫支出金 22,240千円、財産収入 9千円、繰入金 1,000千円、諸収入 1,690千円、市債 14,000千円、一般財源 21,171千円	
支出内訳	8款5項2目 都市景観環境費／◇景観環境まちづくり推進業務:委員報酬 480千円、事業協力者報償金 221千円、費用弁償 39千円、食糧費 10千円、販売手数料 23千円、景観形成重点地区指定促進委託料 4,939千円、設計単価調査委託料 1,287千円、無電柱化整備工事請負費 31,900千円、景観まちづくり推進費補助金 300千円、景観形成補助金 1,000千円、まちなみ修景補助金 2,800千円、ガス管移設補償金 7,260千円 ◇認定歴史的風致維持向上計画推進業務:委員報酬 216千円、費用弁償 19千円、特別旅費 133千円、食糧費 5千円、通信運搬費 330千円、認定歴史的風致維持向上計画管理支援委託料 4,070千円、歴史文化資産解説板等多言語化委託料 632千円、歴史的風致普及啓発動画制作委託料 1,155千円、防災対策委託料 30千円、サイン・案内板整備工事請負費 2,361千円、歴史的風致形成活動事業費補助金 900千円	

■主な事業の概要

○景観環境まちづくり推進業務

◆無電柱化整備事業

八帖地区景観形成重点地区の良好な景観形成を図るため、電線類の地中化を推進します。



八帖地区景観形成重点地区区域図



市道中岡崎8号線事業完了イメージ

■整備路線

- ①市道八帖大通2号線 延長約 160m
- ②市道中岡崎8号線 延長約 200m

■スケジュール(予定)

- 令和4年度 一期工事(八帖大通2号線)
- 令和5年度 二期前期工事(中岡崎8号線)
- 令和6年度 二期後期工事(中岡崎8号線)
- 入線、電柱抜柱
- 令和7年度 道路美装化

○認定歴史的風致維持向上計画推進業務

◆歴史的風致普及啓発動画制作事業

維持向上すべき歴史的風致を広く周知し、普及啓発するための動画を制作します。



令和5年度撮影テーマ「郷土食の八丁味噌造りにみる歴史的風致」

製作動画:普及啓発動画1本(3分程度)

動画活用:YouTube 配信、市施設での放映、学習会での放映 等

**公園施設整備業務**〔予算額 98,169千円〕  
**緑化計画策定業務**〔予算額 18,734千円〕

都市基盤部公園緑地課  
 計画整備係(23-6181)

財源内訳	繰入金 40,000千円、一般財源 76,903千円
支出内訳	8款6項2目 公園費／◇公園施設整備業務:測量設計委託料 36,923千円、公園施設整備工事請負費 61,246千円 8款6項3目 緑化事業費／◇緑化計画策定業務:委員報酬 480千円、食糧費 7千円、緑の現況調査委託料 3,500千円、公園愛護運営会設立検討委託料 2,772千円、長寿命化計画策定支援委託料 11,975千円

**矢作公園の老朽化した公園施設再整備と地元要望である大屋根を設置します。**



**公園施設整備業務**  
**■矢作公園大屋根実施設計業務(30,000千円)**

- ・測量(A=2.7ha)
- ・ボーリング(N=3ヶ所)
- ・公園基本設計、実施設計
- ・既設遊具撤去設計
- ・大屋根建築設計
- ・工事工程・運搬経路検討

**緑化計画策定業務**  
**■事業認可図書作成業務(3,500千円)**

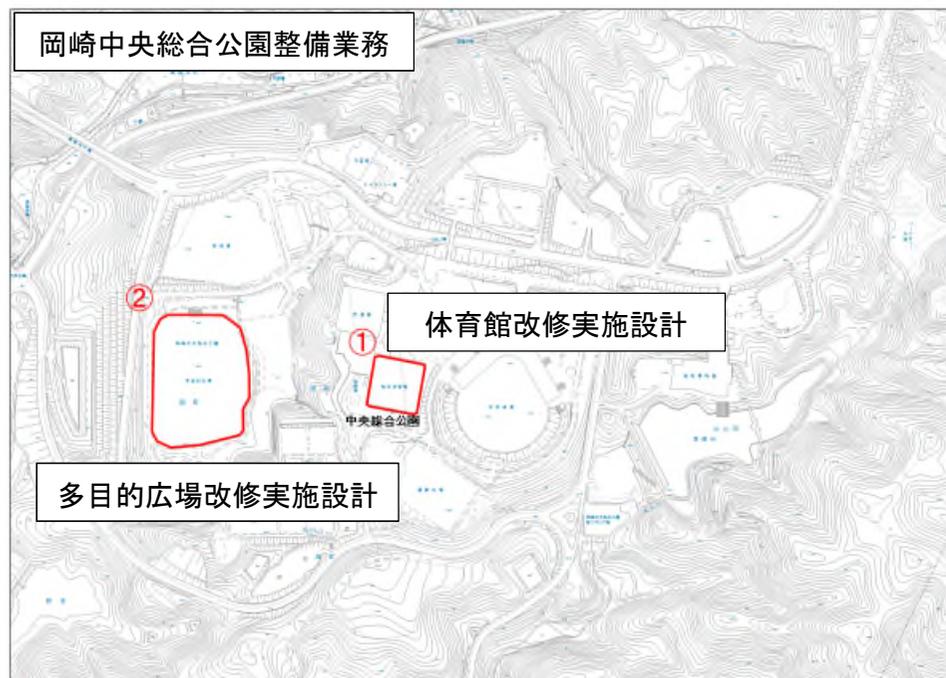
- ・事業認可申請図書作成

**■スケジュール**  
 R4: ワークショップ開催  
 (2回:10, 12月)  
 R5: 基本及び実施設計  
 R6: 工事



岡崎中央総合公園整備業務〔予算額 33,627千円〕		都市基盤部公園緑地課 管理係(23-6257)
財源内訳	県支出金 6,892千円、一般財源 26,735千円	
支出内訳	8款6項2目 公園費／測量設計委託料 33,627千円	

愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会に向け、岡崎中央総合公園の整備工事を行い、大会の競技基準を満たすよう施設の強化を図ります。



- ① アジア競技大会体育館改修実施設計業務 (28,402千円)
- 体育館 (バレーボール)
    - ・アリーナ照明改修
    - ・便所 (洋式) 改修
    - ・屋根改修
- ② アジア競技大会多目的広場改修実施設計業務 (5,225千円)
- 多目的広場 (アーチェリー)
    - ・排水施設改修

<b>交通政策推進業務</b> 〔予算額 41,639千円〕		総合政策部地域創生課 公共交通係(23-6486)
財源内訳	諸収入 261千円 一般財源 41,378千円	
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／委員報酬 320千円、費用弁償 26千円、消耗品費 42千円、食糧費 15千円、 地域公共交通計画推進支援委託料 6,512千円、次世代モビリティ活用委託料 4,050千円、愛知環状鉄道連絡協議会負担金 215千円、 リニア中央エクスプレス愛知県期成同盟会負担金 6千円、岡崎市交通政策会議負担金 1,223千円、三河地域新幹線駅利用促進期成同盟会負担金 30千円、 移動手段確保対策費負担金 29,200千円	

地域公共交通計画に基づき、「地域が自らデザインする地域の交通」「輸送資源の総動員による移動手段の確保」「効率的かつ利便性の高い地域公共交通の実現」を図ります。

**新規** 次世代モビリティ活用委託料

- 公共交通機関の利用促進と交通渋滞緩和のため、次世代モビリティの予約利用サービスを提供します。
- 東岡崎駅から大河ドラマ館付近の河川敷まで約 1.5 km の快適移動を支援します。




オンラインで予約

**新規** 地域公共交通計画推進支援委託料

- 地域主体による交通手段の拡充の推進にあたり、検討協議会の立ち上げから運営に向けた取り組みを支援するための手引を作成し、地域のニーズに合った地域主体の交通の実現を目指します。
- コロナウイルス感染症の影響により利用者が大幅に減少した公共交通の輸送実績等のデータを収集・分析し、効率的かつ利便性の高い公共交通ネットワークの実現を目指します。

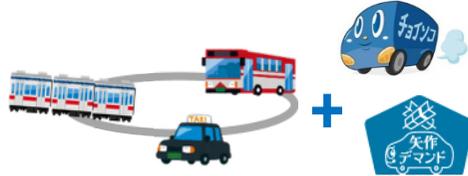
地域主体による交通手段の拡充フロー

- ①検討協議会の立ち上げ
- ②実証運行の開始
- ③本格運行の開始

**移動手段確保対策費負担金**

チョイソコおかざき（六ツ美中部学区）  
矢作デマンド（矢作地域）

地域が主体となり、移動手段に関する協議が行われている六ツ美中部学区と矢作地域では、日常生活における移動手段の確保を目的として、デマンド型交通の実証運行が実施されています。実証運行の検証結果を踏まえ、本格運行を目指します。



- 移動手段の選択肢が増えます。
- 地域内のシームレスな移動の実現を目指します。

**高齢者パス負担金**

バス事業者が65歳以上の方に販売している高齢者パス購入費の一部を負担することで、高齢者や免許を自主返納した方への移動に対する支援、外出促進による健康の維持を図ります。

【高齢者パス販売価格】 令和4年度実績

券種	シルバー 65 (満65歳 ~69歳)	ゴールド 70 (満70歳 以上)	負担額
1ヶ月券	6,000	5,000	1,000
2ヶ月券	12,000	10,000	2,000
3ヶ月券	18,000	15,000	3,000

(単位：円)

平地荘整備業務〔予算額 201,768千円〕		都市基盤部住宅計画課 市営住宅整備係(23-6879)
財源内訳	使用料及び手数料 74,655千円、国庫支出金 60,805千円、市債 57,000千円、一般財源 9,308千円	
支出内訳	8款8項3目 住宅建設費／市営住宅新築工事請負費 136,111千円、市営住宅解体工事請負費 57,959千円、下水道工事負担金 7,500千円、テレビ受信障害補償金 198千円	

【事業概要】老朽化している平地荘（昭和46～47年建設）の建替えを行い、住宅に困窮する低額所得者へ、低廉な家賃で良好な居住環境を提供します。

【整備スケジュール】

- 平成28年度 基本設計
- 平成29年度 実施設計①
- 平成30年度  
） 第1期建設工事
- 令和元年度
- 令和元年度 実施設計②
- 令和2年度  
） 第2期建設工事
- 令和3年度
- 令和4年度  
） 第3期建設工事
- 令和5年度

## 令和5年度完成予定

完成予想図(イメージ)



実施設計①：住棟2棟設計  
 実施設計②：住棟3棟、集会所、外構設計

第1期工事：住棟2棟建設  
 第2期工事：住棟3棟建設  
 第3期工事：集会所建設、外構工事

<b>大樹寺荘整備業務</b> 〔予算額 149,961千円〕		都市基盤部住宅計画課 市営住宅整備係(23-6879)
財源内訳	使用料及び手数料 2,516千円、国庫支出金 70,445千円、市債 77,000千円	
支出内訳	8款8項3目 住宅建設費／食糧費 33千円、会場使用料 20千円、市営住宅新築工事請負費 148,323千円、建物等移転補償金 1,585千円	

**【事業概要】**老朽化している大樹寺荘（昭和48～49年建設）の建替えを行い、住宅に困窮する低額所得者へ、低廉な家賃で良好な居住環境を提供します。

**【整備スケジュール】**

令和2年度 基本設計

令和3年度 実施設計①

令和4年度 解体工事

令和5年度  
） 第1期建設工事  
令和7年度

令和8年度  
） 実施設計②、③

第2期建設工事

第3期建設工事



第1期：住棟1棟（集会所・放課後児童クラブ併設）

第2期：住棟1棟

第3期：住棟2棟、外構

## 道路整備業務〔予算額 1,281,155千円〕

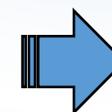
土木建設部道路維持課  
総務係(23-6223)

財源内訳	国庫支出金 128,240千円、諸収入 34,644千円、市債 303,000千円、一般財源 815,271千円
支出内訳	8款3項2目 道路維持費／架線保全手数料 638千円、道路測量設計委託料 31,647千円、土質調査委託料 2,772千円、電線共同溝設備工事委託料 14,300千円、設計単価調査委託料 1,430千円、道路整備工事請負費 1,224,155千円、電柱移設補償金 2,213千円、水道管移設補償金 4,000千円

岡崎市が管理する約 2,148km の市道について、老朽化等に伴う整備必要路線の整備工事を行い、安全・安心な通行及び利便性を図ります。

### ●老朽化した道路の整備

各町内会からの要望等を基に側溝及び舗装等の調査を行い、優先順位を精査した上で順次整備を図っています。



生活環境・利便性の向上

### ●歩道のバリアフリー化

地域の生活を支える重要な道路の歩道を整備し、歩行者の安全な通行と利便性を図ります。

快適な歩行空間の確保  
バリアフリー化



### ●緊急輸送道路の無電柱化推進

災害時における岡崎中央総合公園や岡崎市民病院への通行の確保を図るため、市指定の緊急輸送道路において無電柱化の推進を図ります。

防災対策！



道路通行の確保



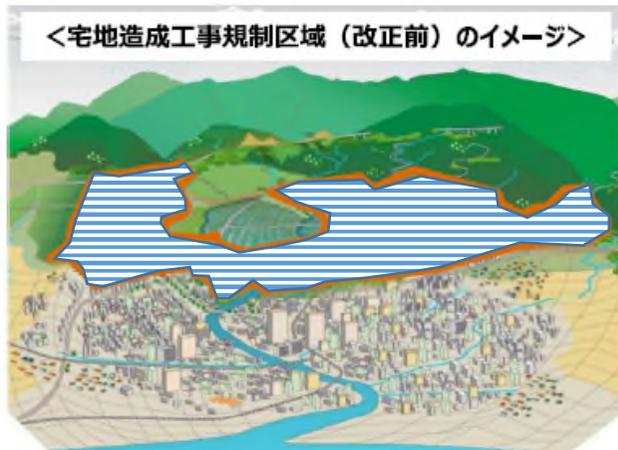
盛土規制等基礎調査業務〔予算額 21,600千円〕		都市政策部建築指導課 開発審査係(23-6366)
財源内訳	国庫支出金 10,800千円、一般財源 10,800千円	
支出内訳	8款1項2目 建築指導費／盛土規制等基礎調査委託料 21,600千円	

- 盛土等により人家等に被害を及ぼしうる区域を規制区域として指定するにあたって必要な基礎調査を行う。
- 宅地造成等工事規制区域：市街地や集落、その周辺など、人家等が存在するエリアについて、森林や農地を含めて広く指定
  - 特定盛土等規制区域：市街地や集落等からは離れているものの、地形等の条件から人家等に危害を及ぼしうるエリア（斜面地等）も指定

**(参考) 改正前の宅地造成工事規制区域**

**【規制対象】**  
● 宅地を造成するための盛土・切土

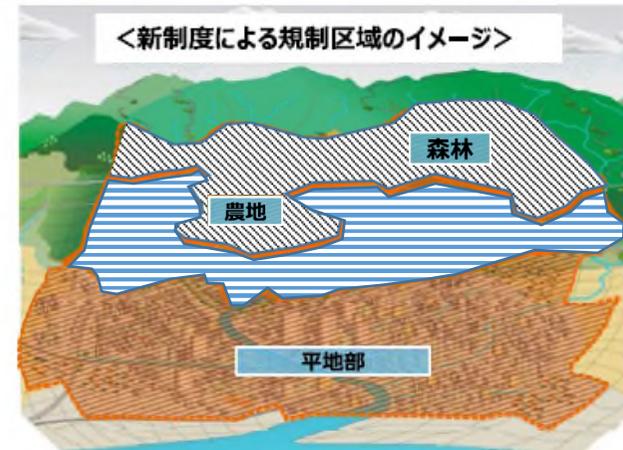
➡ **【区域指定のイメージ】**  
主に、丘陵地にある市街地（又は今後市街地になりうる土地）の区域を指定



**新制度による規制区域**

**【規制対象】** ※（下線部）：規制を強化する部分  
● 土地（森林・農地を含む）を造成するための盛土・切土  
● 土捨て行為や一時的な堆積

➡ **【区域指定のイメージ】**  
改正前の宅地造成工事規制区域に加えて、土砂流出等により人家等に被害を及ぼしうる、森林、農地、平地部の土地を広く指定



出典：国土交通省ウェブサイト（<https://www.mlit.go.jp/toshi/content/001483335.pdf>）

「宅地造成等規制法の一部を改正する法律（令和4年法律第55号）について」（国土交通省）（<https://www.mlit.go.jp/toshi/content/001483335.pdf>）を加工して作成